

日本の諸地域 中国・四国地方

本単元で育成する資質・能力

課題発見・解決力

- 1 日 時 : 平成29年10月4日(水)
- 2 場 所 : 2年5組教室
- 3 学年・学級 : 2年5組 32名(男子15名 女子17名)
- 4 単 元 名 : 日本の諸地域 2節中国・四国地方
- 5 単元について

(1) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領社会地理的分野「(2) 日本の様々な地域」のうち、「ウ 日本の諸地域」にあたる単元である。この中項目では、日本をいくつかの地域に分け、それぞれの地域を7つの考察方法をもとにして地域的特色を捉えさせることがねらいとなっている。

中国・四国地方には東西南北に高速道路や新幹線などの交通網が整備されている。また、両地方の間に広がる瀬戸内海を縦断するように瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋がある。これらの交通網は高度経済成長期以前より整備がすすめられ、平成27年に中国やまなみ街道が開通しているように、近年でも地域間の結びつきを強くしている。中国・四国地方に住む人々の生活はこれらの交通網によって豊かになってきた。しかし、これら交通網によって、中国・四国地方の過疎化が進んでいるという実態がある。

このように、交通網の発達からみた他地域との結びつきを視点として持つことで中国・四国地方が抱える地域的特色を捉えさせたい。

(2) 生徒観(調査結果からみる課題)

本学級の生徒は本単元を学習する前に九州地方について学習している。九州地方の単元の目標は、中国・四国地方の単元同様、地域的特色を捉えさせることである。このことを踏まえ、社会科の授業と日本の諸地域の学習についてのアンケート調査を行った。以下に示すのが、その質問項目と結果である。

質問事項	よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
社会の授業に意欲的に取り組んでいる。	36%	54%	4%	6%
社会の授業では疑問を持ちながら授業にのぞんでいる。	36%	43%	11%	10%
社会の授業を終えてもっと知りたいと感じることがある。	25%	46%	22%	7%
九州地方の学習では九州地方の地域的特色を理解しようと心掛けて学習した。	29%	46%	14%	11%
九州地方の学習を通して九州地方の地域的特色が分かった。	39%	39%	11%	11%

社会科の授業に関する項目への回答結果から、本学級の生徒は概ね意欲的に授業に取り組んでいることがわかる。しかし、疑問を持ちながら授業に臨んでいる生徒や、もっと知りたいという意欲を持っている生徒の割合となると低くなっていることがわかる。また、九州地方の学習において、単元の最初に

九州の地域的特色を捉えることが単元の目標であることを伝えたが、それを意識して学習をした生徒の割合は低くなっている。その結果、九州地方の地域的特色を捉えられていると答える生徒の割合が低くなっている。

以上のように、本学級の生徒は社会科の授業に対して意欲的に取り組んではいるものの、自分からもっと考えよう、もっと知りたいと考える生徒が多くはないことがわかる。また、単元全体で地域的特色を捉えようとする意識が低いことがわかる。

(3) 指導観（指導改善のポイント）

本単元の目標は中国・四国地方の地域的特色を捉えることである。しかし、前述したように本学級の生徒は単元全体を通して地域的特色を捉えることを意識して学習している生徒の割合が多くはない。これは1時間1時間の授業の断片的な情報を寄せ集めることで九州地方の地域的特色を捉えようとしている姿勢の表れだと考えられる。このようになっているのは授業間のつながりが見えるように単元を構成していないことが原因であると考え、単元全体を通して本単元の目標に迫るように構成することが必要だと考えられる。そのため、次のように単元を展開していく。

まず、本単元で取り上げる中国・四国地方について今知っていることを挙げさせ、単元が始まる時点で自分が知っている中国・四国地方の一面をふり返らせる。その後、資料を提示し、疑問を挙げさせる。疑問をいくつか取り上げ、中国・四国地方を通して考えていく「交通網の発達と地域社会の変化」についての疑問へと絞っていく。その後、どのような交通網なのか、それらの交通網と産業の関係は何か、交通網が発達することが中国・四国地方へどのような影響を与えているのかを学習する。単元終結部では、単元での学習内容を踏まえてパフォーマンス課題「木原道路が開通した時、世羅町に住むノリアキ君は三原市の宮沖で働くことになりました。A～Cのどこに住むのがいいかアドバイスしよう。」に取り組ませる。この課題に取り組んだあと、交通網の発達が社会に与える影響をふり返り、中国・四国地方の地域的特色へとつなげていく。このように1時間の授業を課題発見・解決学習と考えるだけでなく、単元全体を課題発見・解決学習となるような展開を通して、中国・四国地方の地域的特色に迫らせていきたい。

単元の目標

○中国・四国地方に見られる他地域との結びつきを中核となる事象として取り上げ、それを交通網の発達と関連付けて考察することを通して、交通網の発達により生活が便利になる一方で過疎・過密などの社会的な課題が深刻化しているという中国・四国地方の地域的特色を理解する。

【学習指導要領解説社会編 (2)ウ(キ)】

単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
中国・四国地方の地域的特色を見出すための、単元を貫く問いを意欲的に考え	中国・四国地方の地域的特色を、他地域との結びつきを中核とした考察	中国・四国地方の地域的特色に関する様々な資料から、有用な情報を適	中国・四国地方に関する基本的な知識を身につけるとともに、他地域との結び

出している。 他者と協働しパフォーマンス課題に取り組み、意欲的に自分の考えを交流することができる。	の仕方をもとに多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	切に読み取っている。	つきを中核とした考察をもとに中国・四国地方の地域的特色について理解している。
--	---------------------------------------	------------	--

6 指導と評価の計画

全5時間 (本時は5/5)

次	○学習内容 (時数) ・ポイントになる生徒の思考	主な学習内容					資質・能力の評価
		関	思	技	知	評価規準	
1	○単元を通すテーマの設定をする。(1) ・中国・四国地方の地域的特色とはどんなものだろう。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">課題の設定</div>	○				中国・四国地方の学習を貫くテーマを意欲的に考え出している。	課題発見力 交通網が発達することで社会へ影響を及ぼすことに気づく。
2	○自然環境と中国・四国地方の交通網の関係について理解する。(1) ・中国・四国地方にはどのような交通網があるのだろう。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">情報の収集・整理</div>				○	中国・四国地方の自然環境の大まかな様子を理解する。	
3	○瀬戸内の工業、中国・四国地方の農業の発展と交通網の発達との関係を理解する。(2) ・中国やまなみ街道ができたことでどのような変化があったのだろう。 ・交通網と工業や農業の発展にはどのような		○		○	中国・四国地方の産業の特色を理解する。 中国やまなみ街道ができたことでどのような変化があったのかを考える。 中国・四国地方の産業の特色とそのような特色を持つ理由を資料から読み取ることができる。	

	関係があるのだろう。 情報の収集・整理					
4	○交通網の発達による地域交流について考え、説明する。(1) 本時 ・交通網が発達することでどのような変化があるのだろう。 ・中国・四国地方の地域的特色とはどんなものだろう。 まとめ・創造・表現 振り返り	○	○		他者と協働しパフォーマンス課題に取り組み、意欲的に自分の考えを交流することができる。 交通網の発達による地域の結びつきの変化について、地域にとっての利点と問題点の両面から考えることができる。	課題解決力 交通網の発達によって社会がどのように変わるとかを説明することができる。

7 本単元において育成しようとする資質・能力との係わり

本校において、重点的に育成しようとする資質・能力は次の6つである。

知識	①将来に通用する基礎学力
スキル	②課題発見・解決力 ③人間関係形成能力
意欲・態度	④チャレンジ精神 ⑤忍耐力
価値観・倫理観	⑥人としての思いやり

この中でも、特に本単元では、次の点に重点を置くものとする。

【スキル】

②課題発見・解決力

- ・中国・四国地方において、交通網の発達が社会にどのような影響を与えるのかを考え、説明することができる。

8 本時の展開

(1) 本時の目標

交通網の発達による社会への影響を考える。

(2) 観点別評価規準

- ・交通網の発達による地域の結びつきの変化について、地域にとっての利点と問題点の両面から考えることができる。(思考・判断・表現)
- ・他者と協働し学習課題に取り組み、意欲的に自分の考えを交流することができる。(関心・意欲・態度)

(3) 学習の展開 (5時間目/全5時間)

	学習活動	指導上の留意事項■ 努力を要する生徒への 指導の手立て◆	観点の評価○ 資質能力の評価●
導入	<p>これまでの学習をふり返る。</p> <p>課題意識を持つ。</p> <p>本時の課題を確認する。</p>	<p>■交通網の発達と中国・四国地方の人々の生活の関係を確認する。</p> <p>■木原道路の開通によって、周辺地域に住む人々の生活にはどのような変化があるか予想する。</p> <p>◆これまでの学習してきたことをふり返り、交通網が発達することでどのようなことが起きていたかを想起させる。</p>	
展開	<p>資料を読み取り、パフォーマンス課題に対する自分の考えをワークシートに記入する。</p> <p>A：三原市 B：福山市 C：世羅町</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>生徒の予想される反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A がいいと思う。なぜなら、一番職場に近いし、木原道路が開通することで三原市内の車の通行量が減り、今より暮らしやすくなると思うから。また、三原バイパスができたときのように市街地がさらに発展することが見込まれるから。 ・B がいいと思う。理由は、木原道路が開通することで三原へ通う時間が短くなるし、福山市は他の場所より生活するのに便利だと思うから。他の市町村に住むよりも社会保障がしっかりしているから。 ・C がいいと思う。それは、一番安い家賃で暮らすことができるから。木原道路が開通することで、今まで以上に通勤に時間がかからなくなるだろうし、田舎でゆっくりしながら暮らしたいから。 </div> <p>4人班で意見を交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0; background-color: #f0d0d0;"> <p>深め合いピア・サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の意見に対し、肯定的な意見を記入することを通して、自分の意見を深める。 </div>	<p>■パフォーマンス課題「木原道路が開通した時、世羅町に住むノリアキ君は三原市の宮沖で働くことになりました。A～Cのどこに住むのがいいかアドバイスしよう。」を考えさせる。</p> <p>◆机間指導をし、読み取りのヒントを与える。</p> <p>■4人班に分け、ワークシートを回し読みさせる。付箋にこういう考え方がいい、もっとうまく書くとわかりやすいなどアドバイスを書かせ、ワークシートに貼らせる。付箋が返ってきたら、自分の意見を深める時間を確保する。その後、班で</p>	<p>○交通網の発達による地域の結びつきの変化について、地域にとっての利点と問題点の両面から考えることができる。</p> <p>●交通網が発達することで起こる社会の変化をメリット・デメリットの両面から考えることができる。 (ワークシート・行動観察)</p> <p>○他者と協働し、意欲的に学習課題に取り組んでいる。</p>

	全体で意見を交流する。	<p>一番納得する意見を1つ選ばせる。</p> <p>◆意見がまとまらない生徒にはキーワードを提示し、参考にさせる。</p> <p>■それぞれの班の代表者の意見を黒板に貼り、意見の内容でグルーピングさせる。そのグループに分けた理由を考えさせる。</p>	
まとめ	<p>本時のふり返しをする。</p> <p>単元のふり返しをする。</p>	<p>■交通網の発展にはメリット、デメリットがあることを確認する。</p> <p>■単元の学習を通して考えた中国・四国地方の地域的特色がどのようなものかをふり返しさせる。</p>	

(4) 本時で育成したい資質・能力の評価基準

資質・能力	評価基準
課題発見・解決力	<p>A 交通網が発達することで起こる社会の変化をメリット・デメリットの両面から考え、新たな交通網が整備された時にどのようなことが起こりうるかを考え、説明することができる。</p> <p>B 交通網が発達することで起こる社会の変化をメリット・デメリットの両面から考え、説明することができる。</p> <p>C 交通網が発達することで起こる社会の変化を考えることができる。</p>

9 板書計画

5 交通網の発達と生活の変化				
本時の目標 交通網の発達によって人々の生活にどのような変化があるのか考える。				
交通網が発達すると… <ul style="list-style-type: none"> ・移動が楽になる ・渋滞が解消される ・生活が便利になる ・人の移動が活性化される ・産業が発展する 	パフォーマンス課題	生徒の考え	生徒の考え	生徒の考え
		生徒の考え	生徒の考え	生徒の考え
		生徒の考え	生徒の考え	